

JGA の選手強化新体制について

■これまでの体制について

JGA ナショナルチームメンバーと世界との差

男女含め世界アマチュアゴルフランキングの 100 位以内に一名しか入っていないのが現状。同ランキングの上位者の多くが全米大学の在学学生か、年間に出場する競技の 80%以上を海外試合に割り当ててレベルが高い選手が集まる環境で実力をつけている。

各国ゴルフ協会（NF）の強化策の取り組みとナショナルチーム運営組織体系について

各国 NF はナショナルチームのマネジメントを行う経験豊富なヘッドコーチを配し、各分野の専門家をスタッフに擁してナショナルチームの運営を行っている。そのような専門スタッフが、国際試合に同行し選手の課題を抽出し克服するために適切なサポートを行っている。

JGA はゴールドプランに則り、地区強化指定選手からナショナルチームまで一貫育成システムを構築している。その強化プログラム、方向性、活動主旨は各国の強化システムと基本的には遜色がないものと思われる。しかし、これまでのナショナル強化部会はボランティア委員により主に構成されており現代のスポーツ科学を基盤とした体系的なサポートは成熟していない。

主な強豪国のチームサポート体制

- ・ チームヘッドコーチ（ディレクター）：チームマネジメント、強化方針の策定と運営
- ・ フィジカルヘッドコーチ
- ・ メンタルヘッドコーチ
- ・ テクニカルヘッドコーチ（PGA 資格保持者）
- ・ パフォーマンス分析コーチ
- ・ 強化事業開発スタッフ

※各分野の専門家がスタッフとなりチームをサポートしている。

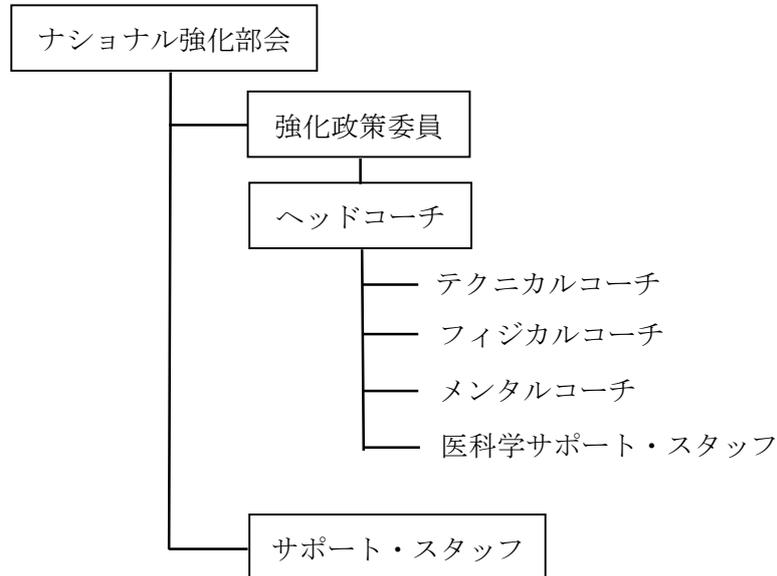
日本の選手強化に求められるもの

「選手をサポートする指導者およびスタッフの人的資源」

各国 NF の強化スタッフとのコネクションを有する「ナショナルチームヘッドコーチ」を招聘し、日本国内の各分野の専門家とのコミュニケーションを密にして、選手強化の知識および経験を体系化していくことが、2020 年の東京五輪を見据えた選手強化にとって必要不可欠である。

■新体制について

チーム運営を司るヘッドコーチそして各分野の専門家によって構成される下記概念図の体制で強化策に取り組むこととした。



- ・強化政策委員
方針の立案、ヘッドコーチや各ディレクターの人選、関係各所との調整や予算管理などを実施
- ・ヘッドコーチ
各コーチと連携を図り、活動プログラムを構築し、チームマネジメントを行う
- ・フィジカルコーチ
フィジカル、コンディショニング面のサポートを行う
- ・テクニカルコーチ
技術面のサポートを行う
- ・メンタルコーチ
メンタル面のサポートを行う
- ・医科学サポートスタッフ
動作解析、食育、メディカル面でのサポートを行う
- ・サポートスタッフ
ナショナル強化部会の運営のサポートをする

オーストラリアゴルフ協会 (GA : Golf Australia) からヘッドコーチの招聘

GA の選手強化の枠組は、6 州のゴルフ連盟にチームを設け強化を実施。その中の選手で競技力が高い選手を選抜してオーストラリアナショナルチームを結成している。JGA もこの枠組と同様の強化体制をとっており、JGA と地区ゴルフ連盟が協力して 8 地区ゴルフ連盟にチームを設け、中央競技団体の JGA がナショナルチームを運営している。既に成功実績のある GA からヘッドコーチを招聘することにより、日本でも JGA と地区連盟の強化事業を円滑に進めるための組織体系へのアドバイスを受け高度なプログラムを GA と JGA で共有することが可能になる。

また、GA は 2010 年まで、日本と同様のボランティア委員による選手強化を実施し、2010 年の世界アマで男子 26 位、女子 15 位と不振に終わったことを機に、現在の専門家中心による選手強化体制を構築し、強化プログラムを一新。USPGA ツアーを見据えた選手強化を実施し、昨年の世界アマでは、男子 6 位、女子優勝と大きな成果を上げた実績がある。

現在、韓国と並び、選手強化において最も友好が深い NF の上に、同じタイムゾーンに位置するオーストラリアは、合同合宿や競技派遣等の交流も図りやすい。

また、ゴルフオーストラリア (GA) の元コーチが昨年からは台湾チームのヘッドコーチを務め、アジア大会金メダル獲得に多く貢献するなど、各国からの高い評価も得ている。

◆ ヘッドコーチ

Gerath Jones (詳細プロフィールは、別資料参照)

生年月日： 1971 年 8 月 10 日 43 歳

役 職： GA ナショナルコーチ サウスオーストラリア州 (SA) 担当
SA ゴルフ連盟 ヘッドコーチ
Glenelg Golf Club ヘッドコーチ

拠 点： Glenelg Golf Club SA の強化拠点

資 格： Australian PGA Status – Certified
PGA Coaching Status – Advanced

Jones 氏を推挙した主な根拠

GA が行った選手強化組織改革において、Jones 氏は、その改革当初からコーチとして GA をサポートした実績がある。今後 JGA が新たな選手強化運営を実施する上で、彼のノウハウは大いに役に立つと思われる。また、現役コーチである Jones 氏は、各国 NF コーチや全米大学コーチとのパイプが豊富であり、各国の選手強化についての最新情報の入手が可能となる。

・ GA ナショナルチームとしての実績

GA の 6 人のコーチ陣の中で、ナショナルチームサポートの経験が一番あり、派遣試合に多く帯同しており好成績を残している。

— 2014 年アイゼンハワートロフィー 6 位

— 2011、2013 年ノムラカップ 優勝

・ SA 州 (地区強化) での豊富な経験

・ 州 (地区チーム) でのコーチング経験が豊富であり、地区と NT との一貫指導プログラム構築についてのノウハウを持っている。

契約内容

期間および契約内容に関しては現在検討中。

選手強化新体制 強化スタッフ

競技者育成強化推進本部

本部長：富田浩安
副本部長：里深真弓
シニアディレクター：白木 仁
統括アドバイザー：Mike Watney（米国）

ナショナル強化部会

強化政策委員：里深真弓、白木仁、堀田勝市、阪本知子、木下幸一
NTヘッドコーチ：Gareth Jones（オーストラリア）
テクニカルコーチ：PGA、LPGA 各1名（西海英世、岩本砂織予定）
フィジカルコーチ：白木仁、栖原弘和、成相美紀
メンタルコーチ：菅生貴之、平木貴子
医科学サポート：高木斗希夫、土肥美智子
サポート・スタッフ：海老原清治、川西章子、三木逸子、佐々木祥子、山本忠雄

*Mike Watney 氏（統括アドバイザー）のプロフィール

元カリフォルニア州立大学フレズノ校 ゴルフ部 ヘッドコーチ

1973年に同大学を卒業後、大学にコーチとして所属し35シーズンを指揮

2013年にコーチ職を引退